

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 8 月 3 日 (2006.8.3)

【公表番号】特表 2006-507599(P2006-507599A)
 【公表日】平成 18 年 3 月 2 日 (2006.3.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-009
 【出願番号】特願 2004-555275(P2004-555275)
 【国際特許分類】

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

H 0 4 B 1/59 (2006.01)

H 0 4 B 5/02 (2006.01)

G 0 6 K 19/073 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 19/00 H

H 0 4 B 1/59

H 0 4 B 5/02

G 0 6 K 19/00 P

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 6 月 16 日 (2006.6.16)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

R F I D スマートタグ技術における好ましくない侵入を阻止するための妨害装置であって、前記装置は、スマートチップ R F I D スキャナーが、製品と組み合わされたスマートタグから、情報を正確に受信することを阻止する受動手段を含むことを特徴とする装置。

【請求項 2】

前記装置は、個人によって運搬又は着用されるように携帯型であることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記受動装置は、スキャナーが信号を処理できない程度にまで、R F I D スキャナーを同時 R F I D 信号により過飽和状態にするのに十分なほど多くの R F I D チップを含む構造であることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記構造は、ポケット、財布、ブリーフケース、及びリュックサックのうちの 1 つに適合する大きさである消費者用電子機器として見せかけ上形成されていることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記受動装置は、少なくとも 3 又はこれより大きい数の奇数ビットを持つコードを伝達する信号を発する R F I D チップを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記受動装置は、約 500 より多いビット数を持つコードを伝達する信号を発する R F I D チップを含むことを特徴とする請求項 3 に記載の装置。

【請求項 7】

R F I D スマートタグ技術における好ましくない侵入を阻止するための妨害装置であって

て、前記装置は、スマートチップＲＦＩＤスキャナーが、製品と組み合わされたスマートタグから、情報を正確に受信することを阻止するように、ＲＦＩＤスキャナーが存在するとき、ＲＦＩＤ妨害信号を発生するＲＦＩＤ送信機を含む能動装置を備えていることを特徴とする装置。

【請求項 8】

前記能動装置は、ほぼ連続して送信することを特徴とする請求項 7 記載の装置。

【請求項 9】

前記能動装置は、ＲＦＩＤスキャナー信号を検知すると送信することを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 10】

前記能動装置は、スマートタグからのＲＦＩＤ信号を検知すると送信することを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 11】

前記能動装置は、選択周波数またはランダム周波数で妨害信号を送信することを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 12】

前記能動装置は、妨害信号で周波数帯域を順にスイープすることを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 13】

前記能動装置は、複数の周波数で同時に信号を発することを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 14】

前記能動装置は、妨害信号として変調ＲＦＩＤ信号を送信することを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 15】

前記能動装置は、ポケット、財布、ブリーフケース、及びリュックサックの少なくとも 1 つに適合するような大きさの消費者用電子機器として見かけ上形成されることを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 16】

前記能動装置は、該装置がＲＦＩＤスキャナーの作動範囲内にあることを示す警報器を含むことを特徴とする請求項 7 に記載の装置。

【請求項 17】

前記能動装置は、スキャナーが製品と組み合わされたスマートタグから 10 センチメートル離れ、妨害装置から 10 センチメートル離れた作動範囲にある時の信号強度の測定値に基づいて、前記製品と組み合わされたスマートタグの信号強度より実質的に大きい信号強度を持つラジオ周波数信号を発することを特徴とする請求項 7 に記載の装置。